



平成22年4月5日

各 位

会 社 名 昭和ホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役社長 重田 衛
(コード番号 5103 東証第二部)
問合せ先 執行役財務総務担当 庄司 友彦
(TEL. 04-7131-0181)

売買目的有価証券の評価益・売却益に関するお知らせ

平成22年3月31日現在で当社が保有する売買目的有価証券につきまして、多額の評価益と売却益が発生した銘柄がございましたので、下記の通りご報告いたします。

記

1. 評価益・売却益が発生した経緯

平成21年12月25日付「売買目的株式の取得に関するお知らせ」にてご報告させていただきました通り、当社は日本製図器工業株式会社（代表取締役 福田穂浪）に対し融資を実行しておりました。

当社は、被担保債権の弁済に充当するという形で同社から大阪証券取引所へラクレス市場に上場している株式会社ウェッジホールディングス（以下「ウェッジHD」という。）の株式2万5000株（取得単価11,200円）を取得し、売買目的有価証券として保有しておりました。

その後、ウェッジHD社の好調な業績や平成22年3月に開示された資本・業務提携の内容によるものか同社株式は上昇し、平成22年3月31日には時価28,490円をつけ、現在の株価も取得価格を倍以上の水準で推移しております。

当社の保有しているウェッジHDの株式につきましては、一部を市場で売却をしましたが、平成22年3月31日現在で22,884株保有しておりましたので、有価証券評価益・売却益が発生することとなりました。

2. 本件株式の銘柄と評価益・売却益の金額

(1) 銘柄	株式会社ウェッジホールディングス（大阪証券取引所へラクレス市場）
(1) 有価証券評価益	398,095,908円
(2) 有価証券売却益	23,905,883円

3. 今後の見通し

本件により、上記2.に記載させていただきました多額の有価証券評価益398百万円が営業外収益に、又、有価証券売却益23百万円が特別利益に計上されることとなります。

しかしながら、最終的な当社の今期の業績予想の見通しにつきましては、現在策定中の為判明次第ご報告させていただきます。

又、本件株式につきましては、引き続き売買目的有価証券として保有しておりますので、マーケットの皆様に対し、無用な混乱を起さぬよう細心の注意を払って処分を進めていく予定です。

以 上